

令和5年1月定例教育委員会議案

中津市教育委員会

令和5年1月定例教育委員会提出案件

(令和5年1月20日提出)

(議案事項)

議第1号	中津市立幼稚園規則の一部改正について	P 1
議第2号	中津市指定文化財の指定の諮問について	P 5
議第3号	中津市指定文化財の指定の諮問について	P 13

(報告事項)

報 告	令和5年中津市二十歳式の開催報告について	P 21
-----	----------------------	------

中津市立幼稚園規則の一部改正について

上記について、別紙のとおり提案いたします。

令和5年1月20日提出

中津市教育委員会

教育長 栗 田 英 代

中津市立幼稚園規則の一部を改正する規則の概要

1. 提案理由

幼児教育の一層の充実と待機児童の解消などを目的として、平成28年度に豊田幼稚園に導入した幼稚園2年制ですが、制度導入時との環境変化（保育施設の新規認可・拡充による待機児童の解消や保育の無償化など）に鑑み、令和5年度末をもって廃止します。

2. 内容

- 第3条（入園資格）と第4条（保育期間）で指定幼稚園（豊田幼稚園）について定めていた特例部分の削除
- その他所要の改正

3. 施行期日

令和6年4月1日
（所要の改正部分は、公布の日）

教育委員会 学校教育課 学校教育係（内線495）

中津市立幼稚園規則の一部を改正する規則をここに公布する。

令和 年 月 日

中津市教育委員会

中教規則第 号

中津市立幼稚園規則の一部を改正する規則

中津市立幼稚園規則（平成25年中教規則第1号）の一部を次のように改正する。

第1条中「第21条及び第33条並びに」を「第33条第1項の規定に基づき、」に、「。以下「条例」という。）第5条の規定に基づき、」を「）の規定により設置された」に、「、運営に関し」を「及び運営に関し、」に改める。

第3条本文中「（教育委員会が指定する幼稚園（以下「指定幼稚園」という。）にあつては、満4歳）」を削る。

第4条中「（指定幼稚園にあつては、2年）」を削る。

附 則

この規則は、令和6年4月1日から施行する。ただし、第1条の改正規定は、公布の日から施行する。

中津市指定文化財の指定の諮問について

上記について、別紙のとおり提案いたします。

令和5年1月20日提出

中津市教育委員会

教育長 栗 田 英 代

「白髭神社大名行列」の中津市指定無形民俗文化財への諮問について

中津市文化財保護条例第4条3項の規定により、中津市文化財調査委員へ諮問します。

記

1. 名称及び指定区分

白髭神社大名行列（しらひげじんじゃだいまいようぎょうれつ） 無形民俗文化財

2. 所在の場所及び開催日時

中津市大字大新田741番地 白髭神社

3. 所有者の氏名又は名称及び住所実施者および関係者の氏名・住所・職業(集団行事・習俗は代表者氏名・住所)

中津市大字大新田 [REDACTED] 白髭神社大名行列保存会 会長代行 [REDACTED]

4. 使用する器具の名称・員数・形状・使用方法の概要

- ① 武士衣装（着物・袴・大刀・小刀・草履・襦袢・帯・かつら） 12人分
- ② 足軽装束 2人分
- ③ 法被 55人分
- ④ はさみ箱 2箱
- ⑤ 弓 20人数分（定めなし）
- ⑥ 鉄砲 20人数分（定めなし）
- ⑦ 槍 20人数分（定めなし）
- ⑧ 長持 1箱
- ⑨ ハグマ（毛槍） 6本
- ⑩ 傘鉾 1基
- ⑪ 笛（傘鉾用）
- ⑫ 太鼓（傘鉾用）
- ⑬ チャンガラ（傘鉾用）
- ⑭ 神輿 1基
- ⑮ 子ども用神輿 1基
- ⑯ 提灯 7基

5. 行事の概要

隔年の秋の祭礼時に奉納されるもので、神幸に伴って実施されるものである。隔年9月18日前後の日曜日に斎行されるが、これは神社の創建記念日であるからとも伝わる。

令和元年度（9月15日）は、午前11時より神社で祭典を行い、12時より直会が行われた。15時30分より出発の式典、神事後、16時に大名行列は集落内をはじめに西の方向へ行進し、17時に工科短期大学の手前で折り返し、神社前を一旦通過したのち、18時30分に集落の東の端（舞手川橋手前）で再度折り返す。午後9時頃に神社へと帰還する。

それぞれの分担を組と称し、組ごとに各役割を担う。組はおおよそ地理的な小単位で構成されている。なお、組は現行の小字に沿ったものではなく、また組単位から総代を出す。

西（子若・弓隊）、西中（長持）、中（子若・鉄砲）、宮本（子若・子ども神輿）、徳永（子若・提灯）、東（子若・槍隊）、横丁（傘鉾）の7組編成である。ハグマ（毛槍）と神輿の編成は各組の成人男性が集合して担う。

サキブレの神社旗は宮座代表が勤めることとなっているほか、特段に神社の祭祀集団と行事の諸役との間に関係性はない。

宮座は白髭神社の祭祀集団で7組ごとに編成され、それぞれの組の中で輪番とする。宮座総代は宮座の中では祭りの諸役を引き受ける。宮座の中ではイナリやエビスを祀っており、座祭りを実施しているところもある。

6. 沿革または民俗史との関係

白髭神社は大新田の氏神である。祭神は大己貴命、少彦名命、猿田彦命、産土神。明治5年に郷社に列した。

その創建は江戸時代初期に遡るとされ、『下毛郡誌』によれば「白髭神社は、小笠原修理太夫長胤の祀る処なり」とあり、『中津市史』においては、「白髭神社は、大新田に鎮座、大名持命・少彦名命の二柱を祀る。大祭9月18日中津藩主小笠原長胤の創建で痘瘡の神符をもって有名である」と記されている。いずれの記述からも、小笠原長胤による大新田干拓の際に、大新田の集落の中心に大名持命・少彦名命・猿田彦命が祀られたとされている。

享保2年に奥平家が中津藩主に任ぜられて以降も、白髭神社は崇敬を集め、特に痘瘡除けの神として、藩主より疫病鎮静の祈祷を申し付けられることが多々あったことが『惣町大帳』などから判明している。疫病流行の折には藩主による社参や、代参をうけることも多く、この供奉の様子を大名行列行事の原型とする考え方もある。

明治4年、廃藩置県となり、藩主・奥平昌邁は、東京へ移住したが、その際大名行列用の道具を白髭神社へ寄進した。

以来、御神幸に伴って氏子中が供奉する大名行列が実施されるに至ったと伝わる。また、地域の伝承では中津藩士・衣川家から大名行列に伴う一連の所作が伝承されたという。

残念ながら祭事を伝える古記録類は少ないが、社殿に昭和15年に実施された中津城への

神幸の写真が残っている。また、同様の古写真が1点残存する。

7. その他参考事項

大名行列保存会が維持している祭礼であり、組織化されている。また、子どもも一定程度の役割を果たすが、血縁者なども含めて人員は確保できている。後継者については過疎化に伴い減少しているものの、ハグマの所作などを含めて一定規模での奉納が継続している。

写真



大名行列の様子



大名行列の様子

所在場所地図



中津市指定文化財の指定の諮問について

上記について、別紙のとおり提案いたします。

令和5年1月20日提出

中津市教育委員会

教育長 栗田英代

「白髭神社の神楽面」の中津市指定有形民俗文化財への諮問について

中津市文化財保護条例第4条3項の規定により、中津市文化財調査委員へ諮問します。

記

1. 名称及び指定区分

白髭神社の神楽面（しらひげじんじゃのかぐらめん） 15点（附 1点）

有形民俗文化財

2. 所在の場所

中津市大字大新田741番地 白髭神社

3. 所有者の氏名又は名称及び住所

宗教学法人 白髭神社（中津市大字大新田741番地）代表役員 XXXXXXXXXX

4. 説明

白髭神社の本殿内から発見された、神楽面14面、天冠1個からなる。神楽面のうちミサキ面1面には裏に文久元年（1861）の墨書を有する。天冠にも箱に文久元年の墨書がある。

神楽面については連なった箱に入った状態で保管されており、個々の作ぶりに違いがあり、一度に整えられたものとは考えがたいが、豊前神楽の演目を一式舞うために必要な面数が確保されている。裏の彫り口、耳の形状などから四つ鬼などは同一工人による作と想定される。また、白髭や白髭宮という墨書のある面もあり、この面が白髭神社に常在のものとして存在したことを示している。現在では神楽社が面を所有し、それを各奉納場所へと持参することが一般的であるが、今でも神社常住の面を利用して神楽奉納を実施するという場所もあり、近世においてはむしろこのパターンが一般的であった可能性も、本史料からは指摘できる。

白髭神社の旧社家である広光家は、寛保元年の「中津祇園会記録」（祇園会大帳）にも龍王宮での湯立神楽齋行役として登場する豊前神楽を伝承した家であり、福岡県吉富町の土屋神楽講は広光家より伝承された神楽を伝えているという。また、明治初期以降広光家は社家を離れていることや、管見の限り白髭神社に神楽社が併設された記録はないため、

一式の面は近世までに整えられた可能性が高い。

来歴に不明な点は多いものの、神楽奉納に必要な面が一式そろっている点や、紀年銘を有する点など、近世の豊前神楽の面として基準作となる史料群と位置づけられる。また、年代不詳ながら、湯立神楽の際に湯鉢に取り付けられる幡も伝来しており附とする。

1. 名称 白髭神社の神楽面
2. 員数 15点（附1点）
3. 所在の場所 大分県中津市大字大新田741番地
4. 所有者の名称 宗教法人 白髭神社 代表役員 [REDACTED]
5. 所有者の住所 大分県中津市大字大新田 [REDACTED] 番地
6. 制作年代 江戸時代後期（面1つと天冠の箱に文久年間の墨書がある）
7. 法量 別紙
8. 由緒沿革

白髭神社は大新田地域の氏神である。祭神は大己貴命、少彦名命、猿田彦命、産土神。明治5年に郷社に列した。

その創建は江戸時代初期に遡るとされ、『下毛郡誌』によれば「白髭神社は、小笠原修理太夫長胤の祀る処なり」とあり、『中津市史』においては、「白髭神社は、大新田に鎮座、大名持命・少彦名命の二柱を祀る。大祭9月18日中津藩主小笠原長胤の創建で痘瘡の神符をもって有名である」と記されている。小笠原長胤による大新田干拓の際に、大新田の集落の中心に大名持命・少彦名命・猿田彦命が祀られたとされる。享保2年（1717）奥平家が中津藩主に任ぜられて以降も崇敬を集め、特に痘瘡除けの神として、藩主より疫病鎮静の祈禱を申し付けられたことが『惣町大帳』などから判明している。廃藩置県後に旧藩主・奥平昌邁が大名行列用の道具を白髭神社へ寄進しており、以来、御神幸に伴って氏子中が供奉する大名行列が実施されるようになったと伝わる。

近世を通じて白髭神社の旧社家は広光家で、代々が受領名で土佐守を名乗った。広光土佐守は、神楽番付帳などにも記載される豊前神楽を伝承した神職家であったようで、福岡県吉富町・土屋神楽講は広光家より相伝をうけた神楽を現在も伝承している。

9. 参考資料

※別紙参照

写真

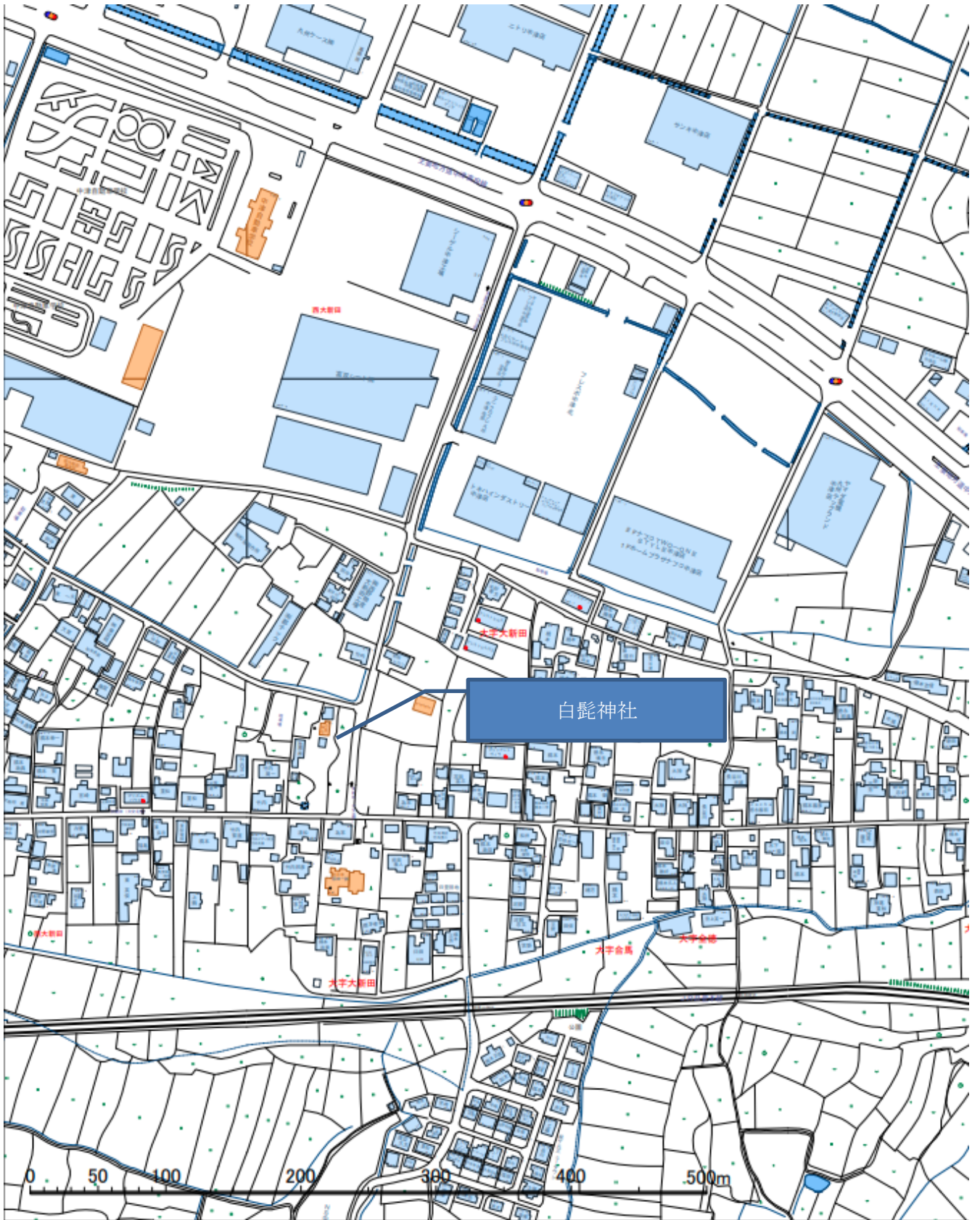


神楽面



附 幡

所在場所地図



別紙資料 白髭神社神楽面調査

令和2年5月27日

	面	面長	面幅	面厚	備考
1	ウズメノミコト	23.4	14.5	9.5	
2	フトダマノミコト	22	17.4	11.8	下地一部剥落
3	アメノコヤネノミコト	21	16.5	12.5	
4	タジカラオノミコト	23.8	17.7	12.5	裏に白髭と墨書あり
5	スサノオノミコト	24.2	17.1	12	
6	オモイカネ・アメノコヤネ?	21.7	14.4	11.2	
7	ミサキ	26.7	17.5	15.2	
8	ミサキ	26.5	18.5	15.3	文久元戌正月十日/奉寄進/白髭宮/松原屋太助 1861年。文久2年戌の誤りか? (文久元年は2月から1月まで万延2年)
9	ミサキ	22.4	17.8	14.2	
10	四つ鬼?	23.3	17.2	12.6	
11	タジカラオ	25	20.5	12.5	
12	四つ鬼?	24.9	19.1	13.8	
13	四つ鬼?	26.8	15.6	13.3	
14	四つ鬼?	23	17.8	12.5	

		直径	高さ	幅	備考
15	天冠 (アメノウズメノミコト)	11.7	17.2	16.4	(正面) 奉寄進/文久四歳/正月吉日 (右面) てんかん (左面) 天かん (裏面) 京町 西郡傳蔵 (底) リニス 1864年。2月に元治に改元

		長さ	幅	備考
附1	幡	448	30.1	(日の丸) 天之御中主神高見無巢日神天照大神氏子繁栄 麻製、湯立神楽の際に湯鉾上につける幡か?

令和5年中津市二十歳式の開催報告について

上記について、別紙のとおり報告いたします。

令和5年1月20日提出

中津市教育委員会

教育長 栗 田 英 代

令和 5 年 中津市二十歳式 事業報告書

区 分	内 容
行事の名称	令和 5 年 中津市二十歳式
行事の目的	二十歳という節目にあたり、これまでの人生を振り返り、夢や希望の実現に向けて決意や展望を新たにする。
開催日時	令和 5 年 1 月 8 日（日） 13:00～14:20
開催場所	中津文化会館
参集範囲	平成 14 年 4 月 2 日から平成 15 年 4 月 1 日の間に誕生の者
参加人数	585 人/871 人（67.2%）
担当課	社会教育課
主催・共催区分	中津市・中津市二十歳式実行委員会
行事概要	<p>オープニング・耶馬溪ジュニアボランティアリーダー17人による手話コーラス ・2曲を手話で披露（福岡ソフトバンクホークス甲斐拓也選手ビデオで出演）</p> <p>1. 式典</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開式の言葉（教育委員） ・国歌斉唱（心の中で斉唱） ・主催者あいさつ（奥塚正典 中津市長） ・来賓祝辞（中西伸之 市議会議長） ・来賓紹介（来賓祝辞はパンフに掲載） ・祝電披露（衆議院議員 岩屋毅氏） ・二十歳代表のことば（今津中出身者、本耶馬溪中出身者） ・閉式の言葉（栗田英代 教育長） <p>2. アトラクション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実行委員あいさつ（7人） ・オモイデグラム（二十歳式公式 Instagram に投稿のあった写真を紹介） ・ビデオレター（市内全小・中・高・支援学校の恩師が出演） ・二十歳の主張（3人に実行委員がインタビューをし、最後に二十歳の主張をする） ・実行委員長あいさつと三本締め <p>*ボランティアなど30人が協力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手話通訳3人 要約筆記4人 介助ボランティア3人 託児指導1人 託児支援大学生4人 会場・受付の高校生12人 カメラマン3人
実行委員会 感染拡大防止対 策	<p>1. 中津市二十歳式実行委員会 社会教育委員、若年層の代表、二十歳代表（実行委員長緑ヶ丘中出身）他6人）で組織。二十歳代者を中心にテーマやアトラクションの内容、記念品などを決定。</p> <p>2. テーマ 「愛～届けこの思い～」</p> <p>3. 感染拡大防止対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受付は文化会館駐車場にビッグテントを2張設置。5か所で分散して実施。 ・受付時に検温、手指消毒、不織布マスクの着用。 ・窓や扉を開けてサーキュレーターを使用した常時換気（Co2測定）。 ・式典後、QRコードによる氏名・連絡先・座席番号・ワクチン接種の有無を回答。 ・Instagram や中津市 HP により式典前後の大人数での懇親会は避け、少人数でのマスク会食や感染防止対策の認証を受けた「安心はおいしいプラス」の飲食店を利用するなど一人一人が意識をもって感染防止対策に努めるよう協力を依頼。 <p>新型コロナウイルスの感染が拡大する中多くの制約があったが、二十歳式実行委員がウイズコロナを意識したアトラクションの内容を熟考し、可能な限り会場の参加者が一体感がもてる式を創り上げることができたと考える。また、感染対策については医師会の先生方にアドバイスをいただき、専門的な知見を活かすことができた。</p>

12月24日～1月20日 教育委員会 報告

12月

日・曜	時間	催し物	場所	備考
24日(土)				
25日(日)	14:00	なかはく♡カワイイ♡クリスマス	歴史博物館	
26日(月)	10:30	「クリスマスプレゼントくじ」(児童向け)	小幡記念図書館	
	11:00	おはなし会(幼児向け)	小幡記念図書館視聴覚室	
27日(火)				
28日(水)		学校完全閉庁日(～1/3まで)	小・中学校	
29日(木)				
30日(金)				
31日(土)				

1月

日・曜	時間	催し物	場所	備考
1日(日)				
2日(月)				
3日(火)				
4日(水)				
5日(木)				
6日(金)		保幼少連携協議会		
7日(土)		チーム甲斐in中津～2023～(～1/9まで)	ダイハツ九州スタジアム	3日間で2,500名の来場。少年野球教室も開催。
	10:00	O-Labo	歴史博物館	
8日(日)	14:00	上映会(児童)「チップとデール リスの山小屋合戦」	小幡記念図書館視聴覚室	
	13:00	令和5年中津市二十歳式	中津文化会館	感染対策と両立し、3年ぶりに文化会館で開催。
9日(月)	13:30	ワークショップ「墨で遊ぼう！」	歴史博物館	
10日(火)		3学期始業式	幼・小・中	
11日(水)		中津市標準学力調査(中1・2)	各中学校	
12日(木)	9:00	校長・所長ヒアリング		
13日(金)	9:00	校長・所長ヒアリング		
	12:45	赤ちゃん絵本の読み聞かせ事業「はじめましてひらくっちゃん」	三光コミュニティーセンター	
14日(土)	14:00	上映会(一般)「路 台湾エクスプレス 1」	小幡記念図書館視聴覚室	
15日(日)				
16日(月)	11:00	おはなし会(幼児向け)	小幡記念図書館視聴覚室	
17日(火)	9:00	校長・所長ヒアリング		
18日(水)	:	【不滅の福澤プロジェクト】「不滅の福澤コーナー」本のPOPの募集(～2月20日)	中津市立図書館	
	9:00	校長・所長ヒアリング		
	10:00	あかちゃんタイム	小幡記念図書館館内	
	10:30	赤ちゃんおはなし会(2部開催)	小幡記念図書館視聴覚室	
19日(木)				
20日(金)	13:30	定例教育委員会	教育委員会室	
	15:00	いじめ問題専門委員会	会議室1	

2月 教育委員会行事予定表

日・曜	時間	催し物	場所	主催・担当課等	出席依頼者
1日(水)		【不滅の福澤プロジェクト】「不滅の福澤コーナー」本のPOPの募集(～20日まで)	小幡記念図書館	小幡記念図書館	
2日(木)		【不滅の福澤プロジェクト】諭吉問題集(～27日まで)	小幡記念図書館	小幡記念図書館	
3日(金)	9:00	福澤諭吉記念 近郊小中学校書写展(～5日)	小幡記念図書館	生涯学習推進室	
	9:20	福澤諭吉先生123回忌法要・記念講演	明蓮寺 リル・ドリーム	福澤旧邸保存会	市長、教育長他
	14:00	総合教育会議	市役所4階研修室	総務課、教育総務課	市長、教育長他
4日(土)	10:00	O-Labo	歴史博物館	歴史博物館	
	10:00	福沢諭吉記念 諭吉かるた大会	如水コミュニティーセンター	生涯学習推進室	教育長他
	14:00	上映会(児童)「のりものまん」	小幡記念図書館	小幡記念図書館	
5日(日)	15:00	福澤諭吉記念 近郊小・中学校書写展表彰式	小幡記念図書館	生涯学習推進室	教育長他
6日(月)	11:00	おはなし会(幼児向け)	小幡記念図書館	小幡記念図書館	
	14:00	校長会議	市役所4階研修室	学校教育課	
7日(火)	12:45	赤ちゃん絵本の読み聞かせ事業「はじめましてひらくっちゃん」	三光コミュニティーセンター	小幡記念図書館	
8日(水)	15:00	いじめ問題対策連絡協議会		学校教育課	
9日(木)					
10日(金)					
11日(土)	10:00	「岩石の王国」スライドトーク	歴史博物館	歴史博物館	
	14:00	上映会(一般)「ゴヤの名画と優しい泥棒」	小幡記念図書館	小幡記念図書館	
12日(日)					
13日(月)	11:00	おはなし会(幼児向け)	小幡記念図書館	小幡記念図書館	
14日(火)					
15日(水)	10:00	あかちゃんタイム	小幡記念図書館	小幡記念図書館	
	10:30	赤ちゃんおはなし会(2部開催)	小幡記念図書館	小幡記念図書館	
16日(木)					
17日(金)	13:30	定例教育委員会	教育委員会室	教育総務課	教育長他
18日(土)	18:30	JAZZ in なかはく	歴史博物館	歴史博物館	
19日(日)					
20日(月)	11:00	おはなし会(幼児向け)	小幡記念図書館	小幡記念図書館	
21日(火)					
22日(水)					
23日(木)					
24日(金)					
25日(土)	14:00	上映会(児童)「神在月のこども」	小幡記念図書館	小幡記念図書館	
26日(日)	15:30	「岩石の王国」企画「百年料亭サロン」	筑紫亭	歴史博物館	
27日(月)	11:00	おはなし会(幼児向け)	小幡記念図書館	小幡記念図書館	
28日(火)					